

時つなぐ想い

高木春佳

時を駆け 時を越え 時をつないで
はるかなる彼方のあなたに会いたい
どこにあなたはいるの？

この声は届いているの？

あなたを探して時間の迷路を

一人さ迷ってもあなたはどこにもいない

あなたの名前を探して本を読んでも

あなたは笑みを浮かべてするりと消える

顔も分からず、どんな人も分からない

ただ名前と言葉だけを知っている

そんな関係



それなのに私はあなたが好きになった
想いが募って恋しくなった

会いたい 会いたい 逢いたい

夢の中でもいいから声だけでも聞かせて

どんな人なの？ 何を考えていたの？

それを分かるのはあなたが残した言葉だけ

これを恋とは言わないだろう

私はまだ恋を知らない

他人はきっとそう笑うけど

私にはこれが恋

私だけのあなただから余計に知りたい

みんなのあなただけど私だけのあなた

時を駆け 時を越えて 時をつないで

はるかなる彼方のあなたにあいたい

あなたの言葉は甘くて苦い

それなのに優しく心に広がっていく

それがとても辛くなる

泣き笑いしているあなたが見えるから

一人でいたの？ 寂しくなかったの？

どんな時も明るく笑っていたの？

答えはあなたの残した言葉だけ
だけど答えは誰にも分からない
分からないけれどその言葉は甘く美しく
いつの世も人はあなたを褒める
きっとその言葉さえあなたは笑って
ないものとしてしまうのでしょうかね
不思議な人だからなおさらに好きになる
他人には笑われるけれど
私にはこれが恋
あなたを好きになったのだから
変わっていて当たり前

時を越え 時を駆け 時をつないで
どこかにいるあなたに会いに行きたい
どこかにいるあなたの声を聞きたい